

とこい洋治  
県政報告

# 笑顔大好き

EGAO

DAISUKI

2003.2.2  
VOL.12  
とこい洋治後援会  
〒319-0204 西茨城郡岩瀬町1745  
TEL0299(45)6818  
FAX0299(45)0818

## 初心にかえり新たに 2期目スタート!!



常に県民の一人ひとりとの対話を大切にすることが常井議員の政治家としての原点です。県議選告示の日も、精力的に選挙区の皆さんと語り合いました。(写真は岩瀬町内にて。)

## 土木委員会で活躍

昨年暮れに執行された県議会議員選挙において当選した常井洋治議員は、1月8日に初登庁し、議員章の交付を受け、早速2期目の議員活動を本格的に開始しました。

常井議員は、従来どおり政党には「無所属」のままですが、5人で議会内会派「民主清新クラブ」を結成し、その政策調査会長に就任しました。

県議会は、1月20・21日に臨時議会を開き、各常任委員会の委員を選出しました。その中で、常井議員は、土木委員会委員に選任されました。

これからも、1期目以上に地元西茨城郡と県政発展のために全力投球を続ける常井議員に、皆様の応援をお願いします。

### 県議会 第1回定例会日程

15年2月26日から3月20日までの23日間開催されます。本会議、各委員会とも当日に傍聴申し込みできます。ぜひご来場ください。 県議会事務局 TEL029-301-5613

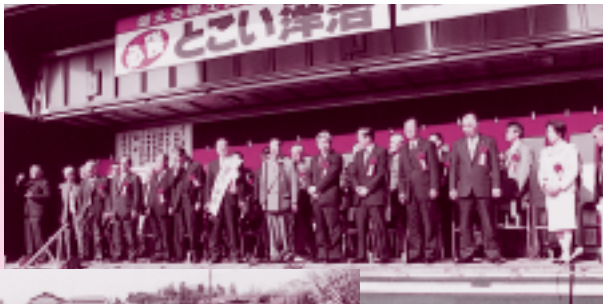


# 2期目当選

皆様の絶大なご支援  
ありがとうございます。  
今後も全力投球でがんばります!



出陣式で、県政に対する熱い思いを語る常井洋治候補



◀ 出陣式には、寒い中を大勢の皆さんがかけつけてくれました。そして、ボランティアのスタッフが陰で支えてくれました。常井候補は、この感激を忘れません。(上の写真左端は、手話通訳の藤井さん。)



▶ 告示日1日だけの遊説になりましたが、夕方5時の立候補締切り時間まで、暗くなっても続けました。



1月8日初登庁で新しい議員章の交付を受ける常井議員。



◀ 当選祝賀会でダルマ入眼。同級生たちが高々と披露。(右端は、埴巻後援会長。)

## 出陣式での常井洋治候補 あいさつ(要旨)

- 1) この日まで、私を応援して頂いた物故者に対して心からご冥福をお祈りします。私が政治活動をしている限り、皆様の地域への思いは、私の心の中で生き続けます。
- 2) この4年間、完全燃焼できたことに感謝します。新たな県議会のあり方を提起し、清新な風を県政に吹き込めたと自負しています。
- 3) パンフレットに掲げた公約の実現のために、これまで以上に精一杯の活躍をさせて頂きたい。
- 4) 茨城県政を役所や役人の手に委ねるのでなく、真に県民のものとするため、皆さんの声を代弁して大いに物申していきたい。
- 5) 私は皆さんの声を「常井ノート」に書き留め、その実現に向けて取り組み、委員会では、毎回連続して発言し、種々な成果を上げてきました。今後も一貫した姿勢で臨みたい。
- 6) 先行き不透明の時代ですが、皆さんが灯をともしてくれた一燈を頼りに、一緒に明るい展望を切り拓いていきたい。
- 7) 21世紀最初の県議選であり、重要な意味を持っている。私は、常々「政治への献身は、情熱からのみ生まれ、情熱によってのみ<sup>つちか</sup>培われる。」というマックスウェバーの言葉を引用している。政治家の最も重要な資質は、「情熱」だと信じている。私は何よりも県政に熱い情熱を抱いている。何としてもこの選挙戦を勝ち抜きたい。この私に絶大なご支援を賜りたい。

# 一緒に創ろう!ふるさと西茨城郡 **友部町 岩間町 岩瀬町** の新時代

常井議員は、皆様とともに「安心して暮らせる住み良い地域づくり」を着実に進めています。地元の皆様や各町役場及び県水戸土木事務所(蛭田信行所長)のご協力に心から感謝申し上げます。

**常井洋治議員が取り組んでいる事業のいくつかを紹介します**

写真で見る  
とこい洋治  
活動記録



◀友部駅前通り(県道平友部停車場線)の改良工事。商店街の皆様のご協力で電柱の民地移設がされ、歩道も良くなりました。「福祉の町友部」の玄関口としてふさわしい道路にリニューアルしました。一般質問で取り組んだ常井議員も、皆様のご協力に心から感謝しております。(14年12月)



◀友部町小原(県道杉崎友部線)の排水路整備。通学の子供たちも、安心して歩けるようになりました。常井議員は、既整備区間とあわせて要望どおり1期4年間のうちに、完了できたことを嬉しく思っています。(14年12月)



友部町環状道路宿大沢線。鴻巣跨線橋付近が朝夕混雑して、右折が危険なため、信号の設置要望がありました。常井議員は、早速、水戸土木事務所の鈴木守課長、小林洋三課長さんと現地調査し、笠間警察署へ信号機の設置を依頼しました。(14年12月)



河川の河道掘削工事。ヨシなどの繁茂により、流れが悪くなり、増水時に田んぼに冠水する被害を防止するため実施している。友部町市原地区では涸沼前川で友部土部改良区の要望を受け、継続して行っている。(14年11月)



岩間町の随光寺川で、水戸土木事務所の高須進課長さんと寒風の中での現地調査。左手前の防寒服姿が常井議員。調査の結果、14年度中に、ヨシの除去と河道掘削工事を行うことになった。(15年1月)



岩間町上安居地区(県道茨城岩間線)の常磐道との交差点のずい道への照明灯設置の要望が、上安居区(持丸芳久区長さん)の役員さんからありました。早速水戸土木事務所の黒羽義政課長に依頼し、取り付けました。小学生や散歩する皆さんが、夜間でも安全に通行できることになり地元の皆さんから喜ばれております。持丸区長さんと設置状況を調査する常井議員。(14年11月)



岩間消防署前通(県道上吉影岩間線)は、第三小学校の通学路であるが、道路が狭く危険なため改良は長年の懸案でした。やっと、全線改良ができることになり、保護者の皆さんも、毎日安心して送り出せることになります。そして、355号岩間バイパスとのリンクも良くなります。(15年1月)



友部町の第二小学校前の交差点改良を進めています。朝夕などの渋滞を解消するため、右折レーンを設けます。県畜産試験場跡地の一部を道路の拡幅のために町に払い下げる手続きをしています。地権者の皆様のご協力を得て16年度に整備する予定ですが、一日も早い実現に常井議員は、熱心に取り組んでいます。(15年1月)



◀岩瀬町木植地区(県道西小埜石岡線)の歩道未設置箇所があり、猿田小の通学児童の通行が危険だと連絡がありました。早速、地元との協力を得て、設置することになりました。新学期には間に合う予定です。(14年12月)



岩間町土師の岩間街道の桜川にかかる桜井橋は、幅員が狭いため、小・中学生や歩行者がとても危険な状態です。地元からの要望を受けて、14年度から、拡幅工事の調査に入りました。常井議員は、皆さんと協力して、速やかな完成に努めます。(15年1月)

## ★HOT NEWS★

### 「国際物流特区」に地元友部町・岩瀬町。岩間町も追加!

県は、国の構造改革特区に「国際物流特区構想」を新たに提案しました。これは、首都圏における新たな国際物流拠点の形成をめざし、常陸那珂港や北関東自動車道等を活用した構想で、栃木県・群馬県との共同提案です。

種々の規制緩和がねらいで、友部町の総合流通センターについて、分譲方式にリース方式の採用、流通業務以外の加工・販売業務の立地などの特例や保税区域の設置が採用されれば、早期着工に弾みがつくことが期待されます。

当初、本県の対象地域は、友部町、岩瀬町など11市町村で発表されましたが、常井洋治議員が橋本知事に直談判で強く申し入れをし、新たに岩間町も追加されました。西茨城郡を一体として、県政の光を当てたい一心から追加を実現しました。

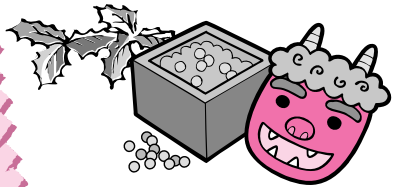
# 農林水産委員会 (H14.12.12)

農林水産委員会は、県議選終了直後に緊急現地調査を実施し、常井洋治委員も参加しました。北朝鮮籍の貨物船「チルソン号」が日立港の防波堤に座礁した事故で、重油が流出した被害の調査でした。



漁期最中のシラス漁の休漁を余儀なくされた漁業者の不安の解消、重油の抜き取り、積み荷のタイヤチップの散乱防止対策などを申し入れました。

相手国が北朝鮮のため大変ですが、県当局も最大限の対応をしています。(常井議員(左端)の後方がチルソン号。)



▶ 穴戸野球スポーツ少年団(山田暢夫団長、綿引義男事務局長)主催の「第5回友部ライオンズクラブ杯近郊少年野球大会」は、20チームが参加して開催された。常井議員は、始球式(写真)を行ったが、暴投気味でした。ゴメンなさい。今後も応援していきます。(14年10月)



◀ 「第10回友部町まちづくり新春賀詞交歓会」に参加した皆さんとの交流のひとコマ。会場は、何とか良い年にしたいという思いで一杯でした。(15年1月)

▶ 1期4年を締めくくるといって、友部町で開催した。自らの政治活動状況をつぶさにきちんと皆さんに報告できることが、常井洋治議員の夢でした。(14年11月)



▶ 岩間オープンターゲットボードゴルフ大会で皆さんと。岩間町の皆さんは、会員手づくりの専用コースで楽しんでます。(14年10月)



「天狗の郷バザールdeいわま」は、岩間駅前通りを埋め尽くす人出で賑わった。常井洋治議員は、皆さんと一緒に餅つきを行い、楽しいひとときを過ごした。(14年11月)



◀ いばらきストーンフェスティバルが笠間市で開催された。常井議員は、毎回出席し、岩瀬町などの地場石材業の発展を願っている。今後も、石材業の発展に努めていきます。(14年11月)



◀ 岩瀬町商工祭に参加した常井洋治議員は、町民の皆さんが工夫をこらした出店を見て回った。手づくりのあん餅を買って求めながら、皆さんとの触れあいを楽しんだ。(14年11月)

## 燃える郷土愛。全力投球!!

皆様には常日頃から、私の県議会活動に対し、熱いご声援を賜り厚くお礼申し上げます。さて、私は、98年12月13日の県議会議員選挙において、13,630票のトップで初当選の栄誉を得てから、4年間の任期を精一杯努めさせて頂きました。

常に「県民の目線」と「納税者の視点」から、県政の中で皆様の声を反映すべく、大いに物申し、施策の実現を図ってまいりました。私は、県議会に清新な風を吹き込むとの約束を果たして来たものと自負しております。



一軒ずつ回って有権者の皆様に県政報告に歩く常井洋治議員。

さて、昨年11月29日に告示された県議会議員選挙におきましては、有権者の皆様から無投票での当選という全幅のご信任を賜

り、身に余る光栄に浴し、感激にたえません。今、改めてその重責に身の震えるような緊張感を覚えております。これも皆様のご支援の賜物であり、衷心よりお礼を申し上げます。

二期目のスタートを切りましたが、私は初心を忘れずゼロからの再出発として、自らを戒め、ご期待に沿うべくトコト働いてまいります。

常に皆様と一緒に考え行動して、この不安定な社会・政治情勢の中で、「安心して暮らせる県民生活」を求めて諸施策の実現にまい進する覚悟です。

皆様との信頼の絆を築き、さらに強固にしながら、共にこの地域を良くしていこうではありませんか。

引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。



茨城県議会議員 常井洋治